

# 個人情報に関する意識調査2015

---



一般財団法人日本情報経済社会推進協会

## 目次

調査の概要 .....	2
Q1 「下記のマークをご存知ですか」 プライバシーマークを見たことがある人は半数以上 .....	3～4
Q2 「下記のマークは、何を意味するマークだと思いますか」 8割がプライバシーマークを「個人情報の適正な取扱いを認証するマーク」と認識 .....	5～6
Q3 「このマークを、どこで知りましたか／見ましたか」 プライバシーマークはインターネット上が見られている .....	7～9
Q4 「このようなマークは有益だと思いますか」 半数の人がプライバシーマークを有益だと思っていると回答 .....	10～11
Q5 「個人情報を企業等がどのように取り扱っているか、気になりますか」 7割の人が「気になる」と回答 .....	12～13
Q6 「個人情報を提供する際に、どのようなことを確認していますか」 女性の3人に1人がプライバシー・ポリシーを確認している .....	14～16
Q7 「これまでに個人情報の取扱いに関して、不安や不信に感じたことはありますか」 7割の人が個人情報の取扱いを不安や不信に感じている .....	17～18
Q8 「以下のような個人情報に関連するトラブルにあったことはありますか」 半数以上の人トラブルに見舞われている .....	19～21
Q9 「その後、あなたがとった対応や対策として、あてはまるものを下記の中からお選びください」 約半数が何も対策を講じていない .....	22～24
Q10 「個人情報を適切に取り扱う企業か識別できる仕組みがあると良いと思いますか」 8割以上の人識別できる仕組みがあると良いと思っている .....	25～26
Q11 「今後、サービスや商品を購入する際に、プライバシーマークの有無を確認しようと思いますか」 8割以上の人プライバシーマークの有無を確認すると回答 .....	27～28

## 調査の概要

### 【背景】

スマートフォンなどの情報携帯端末や身近な環境でのネット利用がますます拡大する一方、2015年3月には個人情報保護法の改正案が閣議決定されその動向が注目されるなか、企業における個人情報の取扱いに関心を持つ人が多くなっています。

JIPDEC では、個人情報を適切に取り扱う企業に対し、プライバシーマークの使用を認めるプライバシーマーク制度を推進しています。



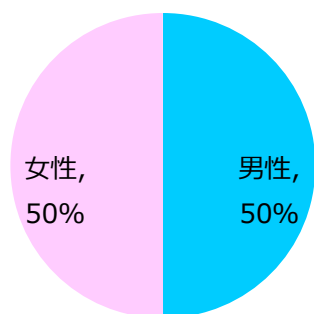
プライバシーマーク

このたび、一般の方々の個人情報に対する関心度や、企業のサービスを利用する際にどのようなことを確認するか、また企業の個人情報の取扱いに関してどのような不安や不信を抱いているかなどについて、具体的に把握し制度運営に活かすために調査を行いました。

- 調査期間：2015年3月5日（木）～3月6日（金）
- 調査方法：株式会社ネオマーケティングによる Web アンケート方式
- 調査対象：20代～60代の5階層における男女各100名、計1,000名

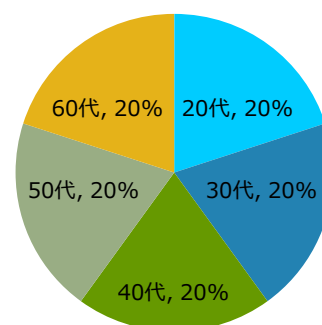
#### 【性別】

(N=1,000)



#### 【年代】

(N=1,000)



Q1 「下記のマークをご存知ですか」

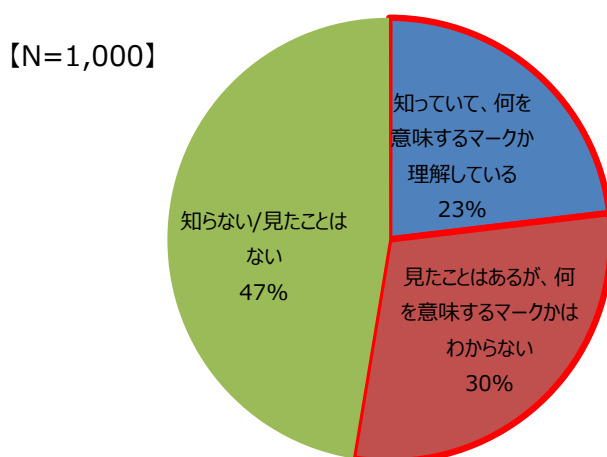
## プライバシーマークを見たことがある人は半数以上

Q1 「あなたは、下記のマークをご存知ですか」という問いに

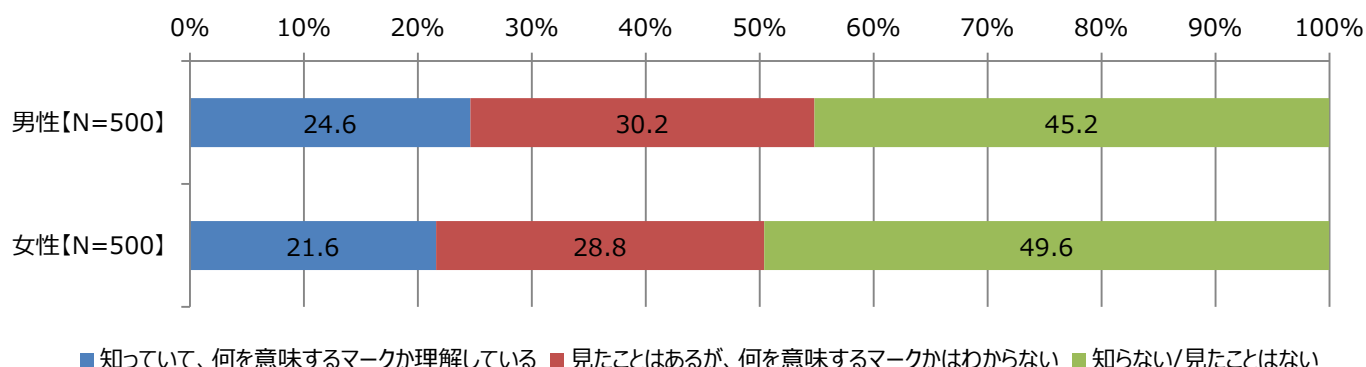
「知っている、何を意味するマークか理解している」23%、「見たことはあるが、何を意味するマークかはわからない」30%、「知らない／見たことはない」47%と、プライバシーマークは半数以上の人に認知されているという結果がでました。



### Q1 あなたは、下記のマークをご存知ですか

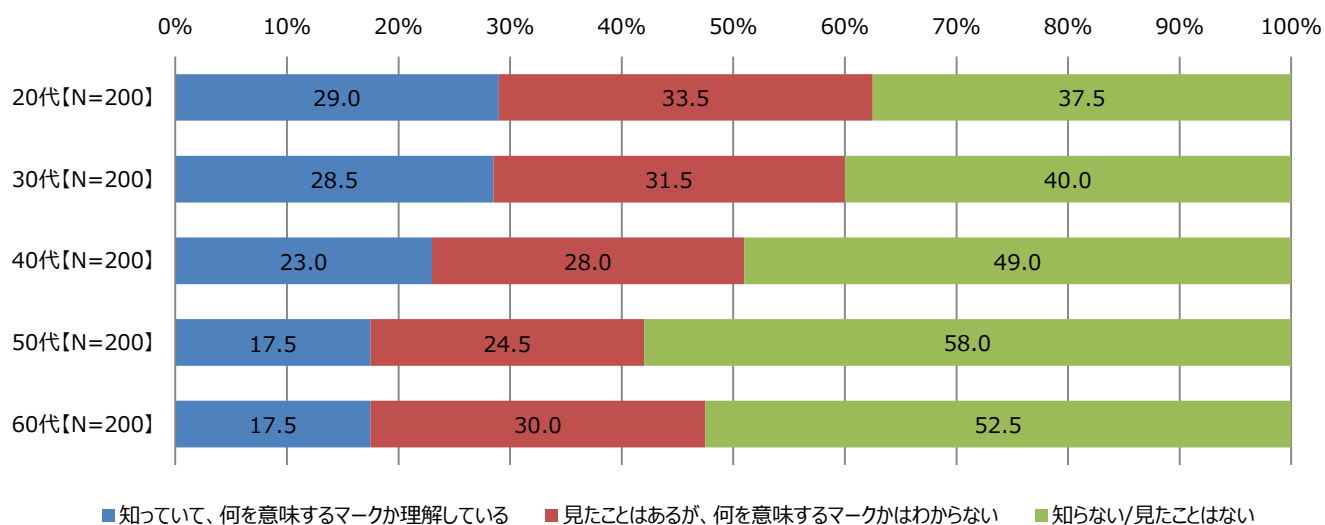


男女別に見ると、「知っている、何を意味するマークか理解している」という回答は男性 25%、女性 22%、「見たことはあるが、何を意味するマークかはわからない」男性 30%、女性 29%、「知らない／見たことはない」男性 45%、女性 50%と、認知率は男性の方が若干高い傾向にあります。



年代別に見ると、「知らない／見たことはない」と回答した割合は20代から40代までは半数未満ですが、50代以上では過半数が「知らない／見たことはない」と回答しています。

プライバシーマークの認知率は、若年層ほど高いといえます。



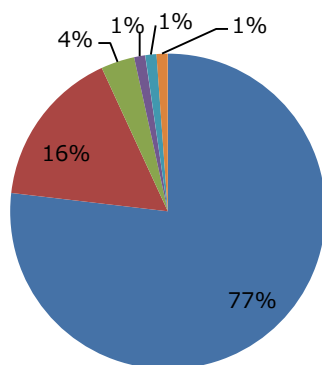
Q2 「下記のマークは、何を意味するマークだと思いますか」

## 8割がプライバシーマークを「個人情報の適正な取扱いを認証するマーク」と認識

Q2 Q1でプライバシーマークを「知っている」または「見たことがある」と回答された方（526名）に何を意味するマークか聞いたところ、「個人情報の適正な取扱いを認証するマーク」と正確に理解していた方は8割近くに達しました。

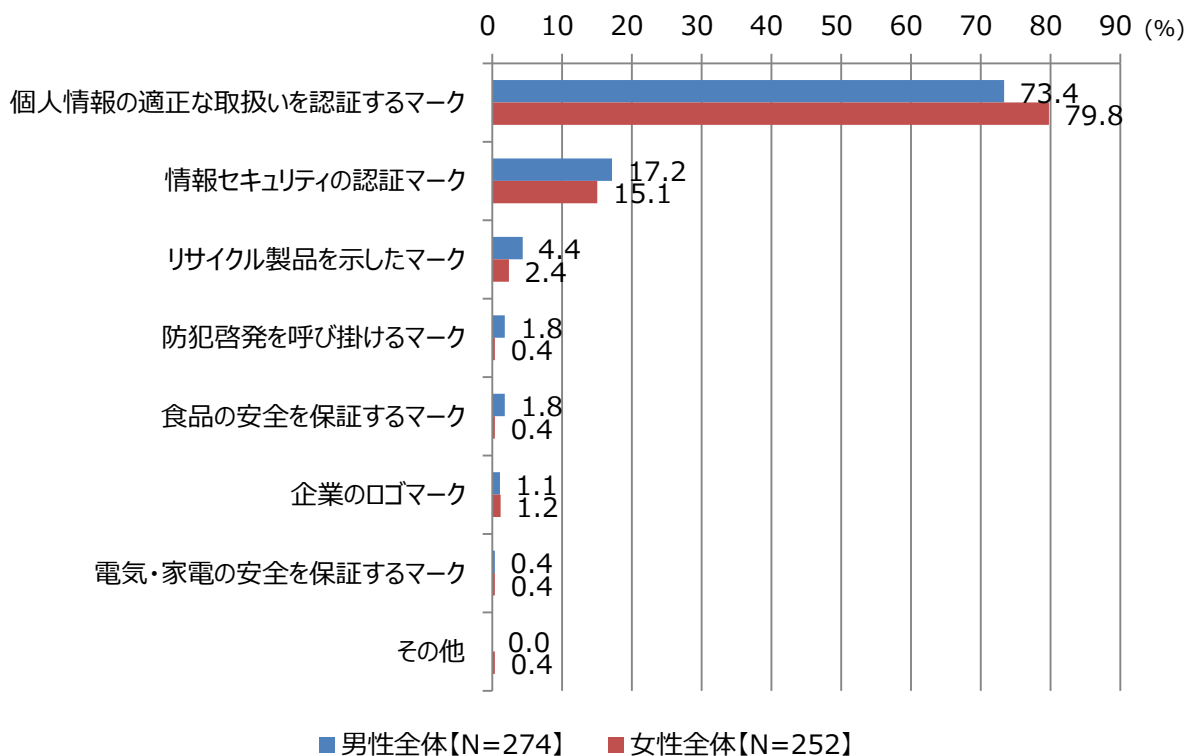
### Q2 下記のマークは、何を意味するマークだと思いますか

- 個人情報の適正な取扱いを認証するマーク
- 情報セキュリティの認証マーク
- リサイクル製品を示したマーク
- 防犯啓発を呼び掛けるマーク
- 食品の安全を保証するマーク
- 企業のロゴマーク

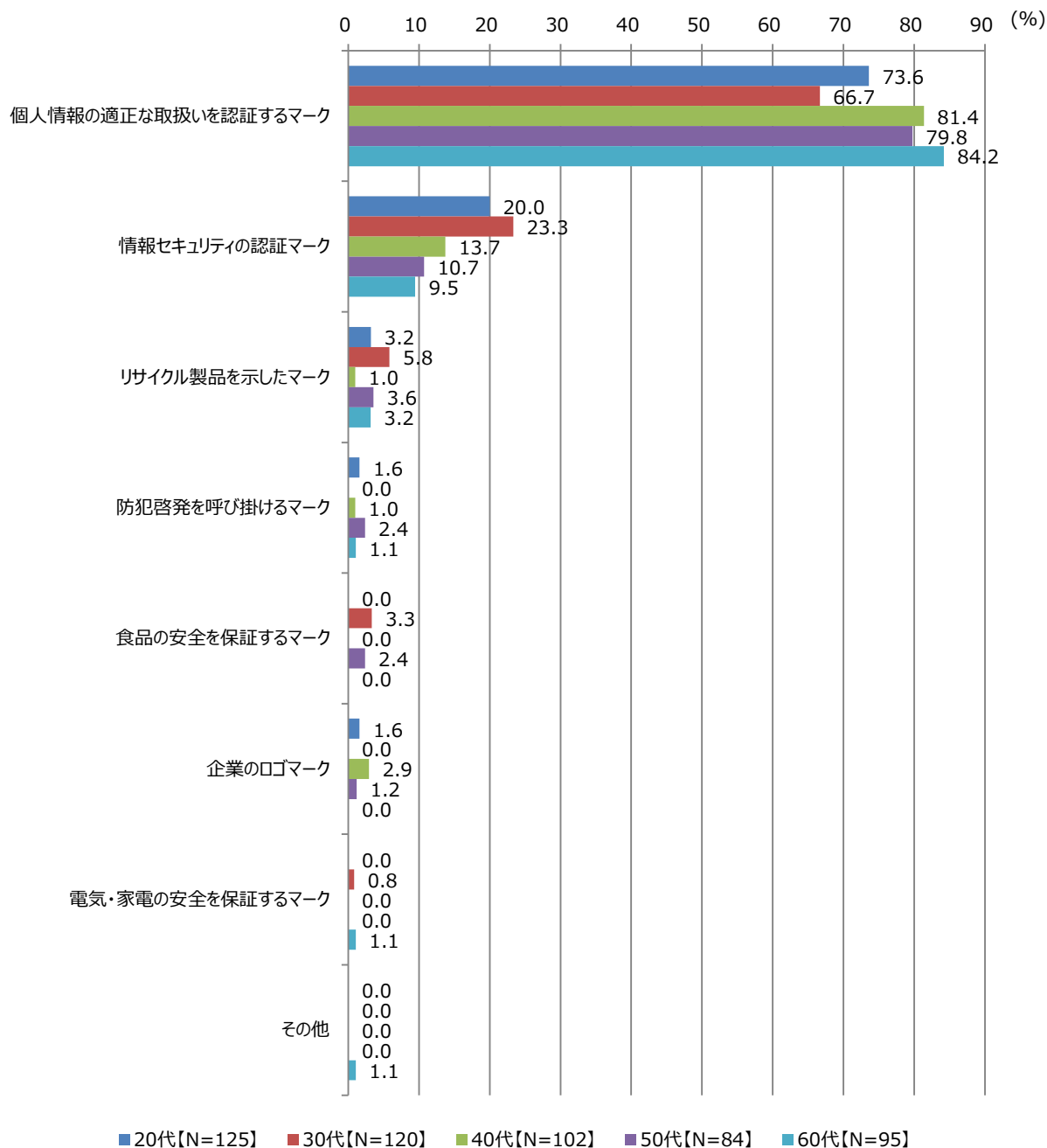


【N=526】

男女別に見ると、男性では、「個人情報の適正な取扱いを認証するマーク」という回答は73%、女性80%となっており、その次に回答が多かったのは男女ともに「情報セキュリティの認証マーク」でした。



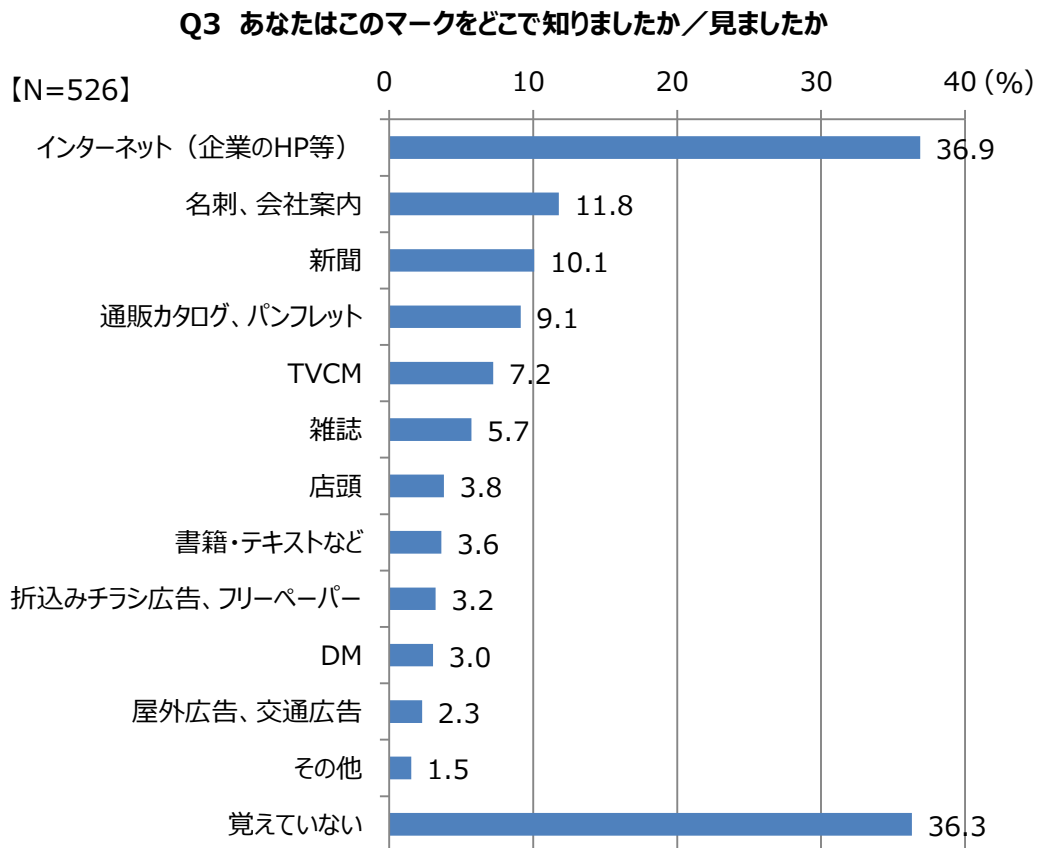
年代別に見ると、「個人情報の適正な取扱いを認証するマーク」という回答が最も多かったのは60代（84.2%）で、最も少ないのは30代（66.7%）でした。



Q3 「このマークを、どこで知りましたか／見ましたか」

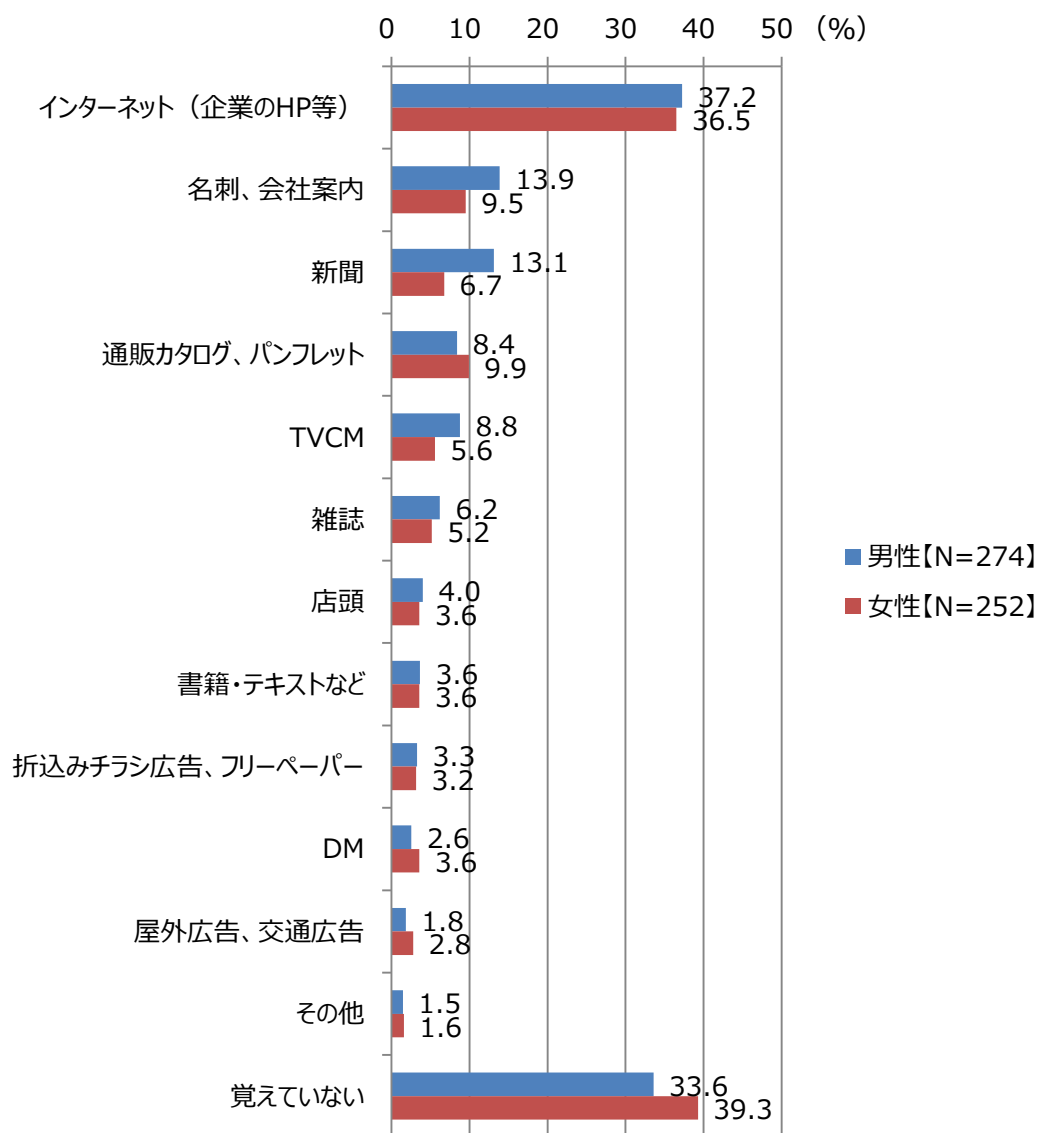
## プライバシーマークはインターネット上が最も見られている

Q3 Q1 でプライバシーマークを「知っている」または「見たことがある」と回答された方（526名）にどこで知った／見たかお聞きしたところ、インターネット（企業のHP等）で見たという回答が最も多くなりました。

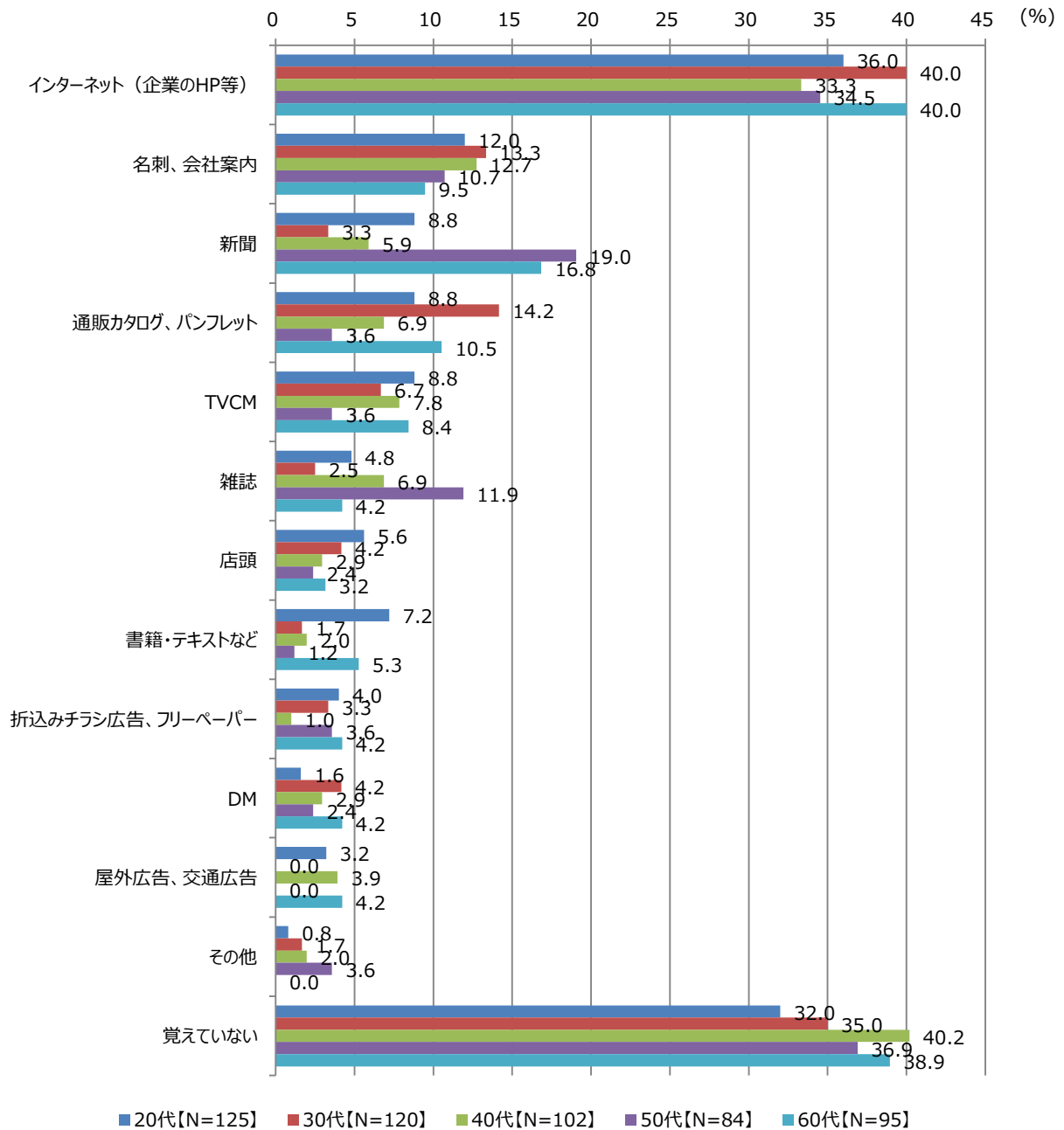




男女別に見ると、男女ともにインターネット（企業のHP等）の認知率が最も高くなりましたが、その次に高いのは男性が「名刺、会社案内」であるのに対して女性では「通販カタログ、パンフレット」となっています。



年代別に見ると、すべての年代でインターネット（企業のHP等）の割合が最も高くなっていますが、次に高いのは20代、40代で「名刺、会社案内」、30代で「通販カタログ、パンフレット」、50代、60代で「新聞」となっています。



#### Q4 「このようなマークは有益だと思いますか」

## 半数の人がプライバシーマークを有益だと思うと回答

プライバシーマーク®は、個人情報を適切に取り扱う企業を示すマークです。

このマークの使用を認められた企業は、JIPDEC が運用する第三者認証制度により、

日本工業規格「JIS Q 15001 個人情報保護マネジメントシステム-要求事項」の基準を満たしているかの審査を受け認定された企業です。

そのため、このマークを使用している企業は、個人情報の取扱いが適切であるということが容易に判断できます。

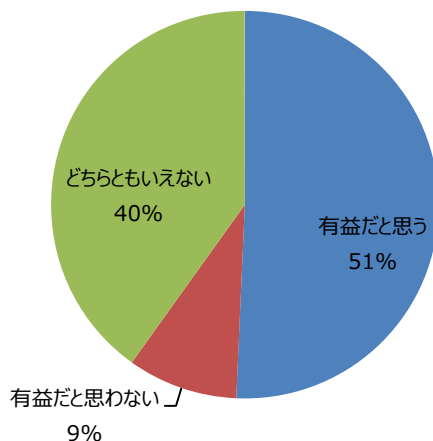
プライバシーマークについてはこちら⇒<http://privacymark.jp/info/publication.html>

※プライバシーマークは JIPDEC の登録商標です。

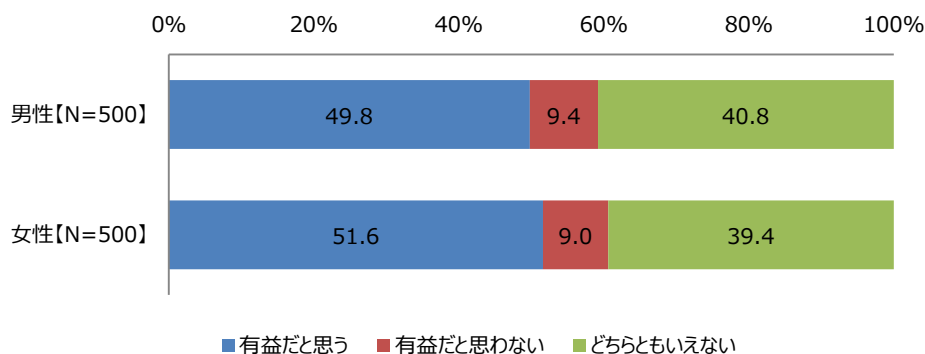
という説明文をお読みいただき、「このようなマークは有益だと思いますか」と尋ねたところ、半数の人が「有益だと思う」と回答しました。

#### Q4 このようなマークは有益だと思いますか

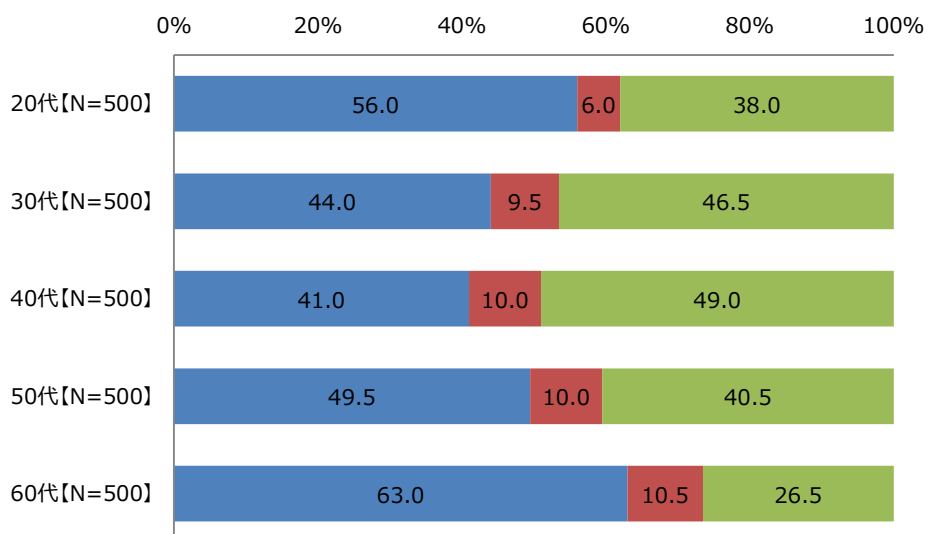
【N=1,000】



男女別に見ると、「有益だと思う」と回答した割合は女性の方が高くなっています。



年代別に見ると、「有益だと思う」という回答が最も多いのは60代で63%、最も少ないのは40代（41%）となっています。

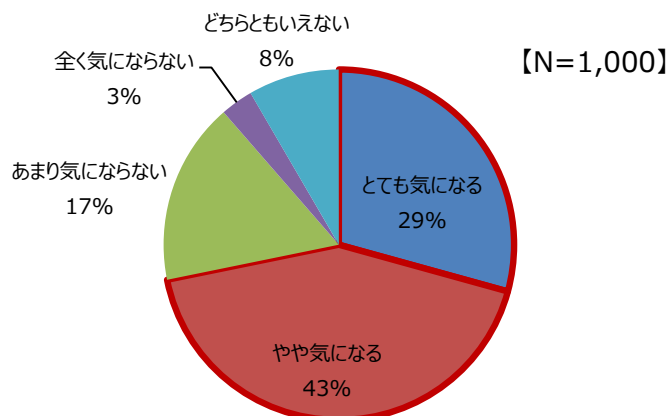


Q5 「個人情報を企業等がどのように取り扱っているか、気になりますか」

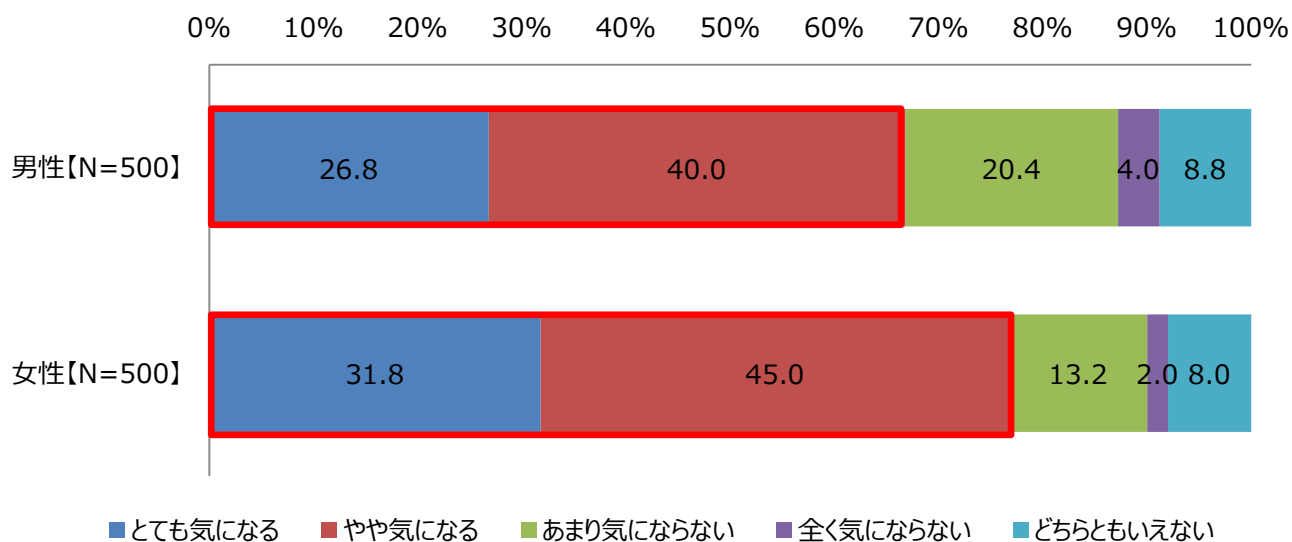
## 7 割の人が「気になる」と回答

「あなたの個人情報を企業等がどのように取り扱っているか、気になりますか」という問いに「とても気になる」「やや気になる」を合わせて全体では 7 割の人が「気になる」と回答しました。

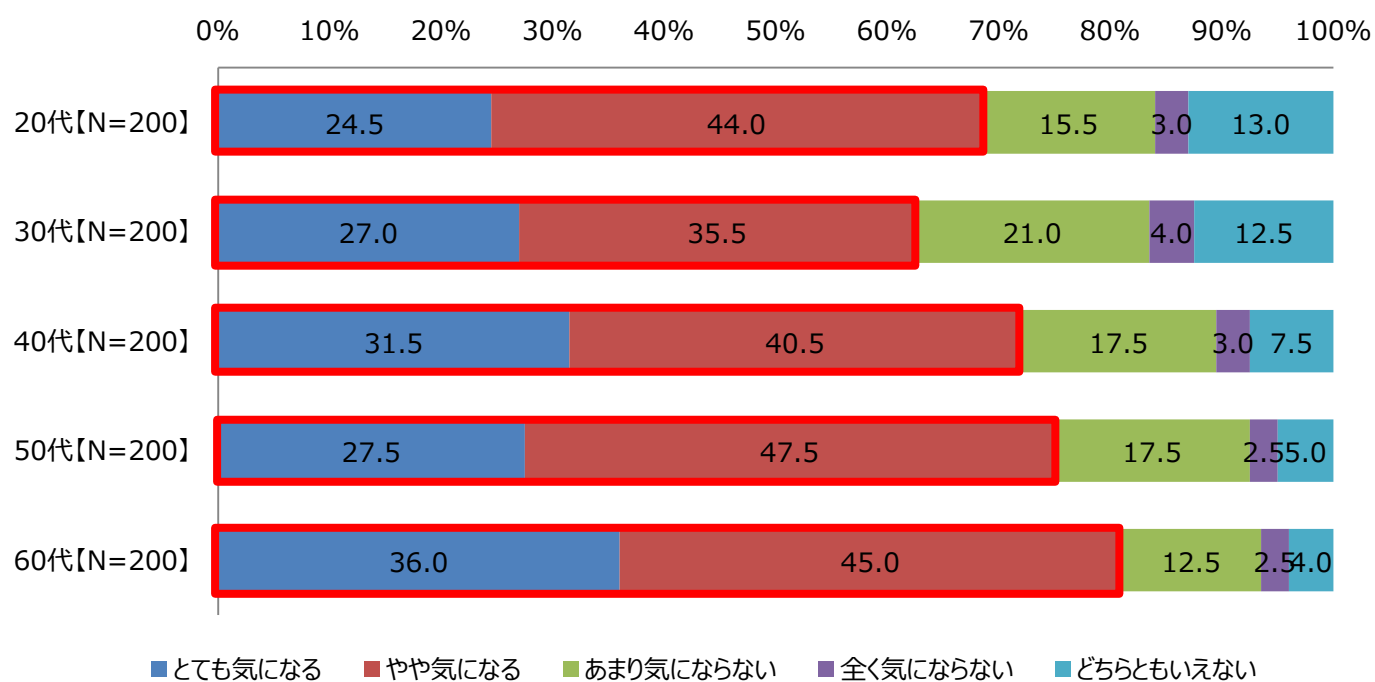
Q5 あなたの個人情報を企業等がどのように取り扱っているか、気になりますか



男女別に見ると男性の 67%が「気になる」と回答、女性では 77%もの人が「気になる」と回答しました。



年代別に見ると、最も「気になる」という回答が多かったのは60代で、8割にも上っています。最も少なかったのは30代ですが、6割の人が「気になる」と回答しています。

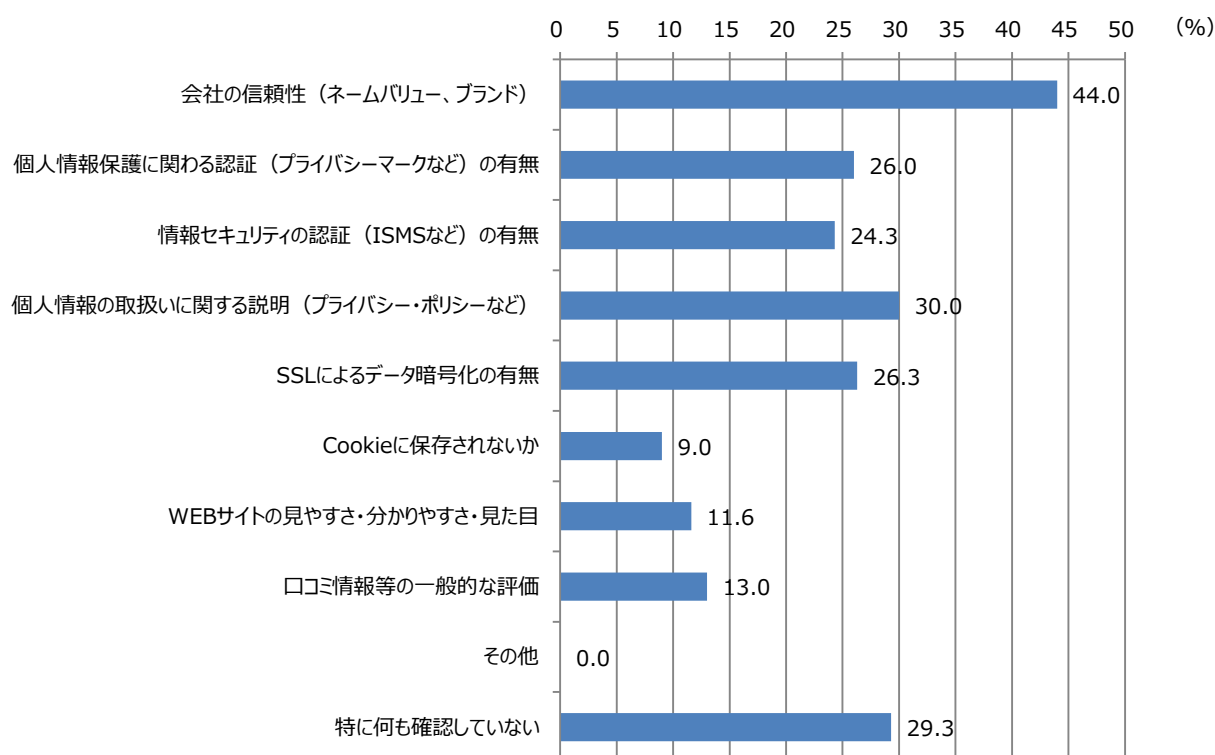


Q6 「個人情報を提供する際に、どのようなことを確認していますか」

## 女性の3人に1人がプライバシー・ポリシーを確認している

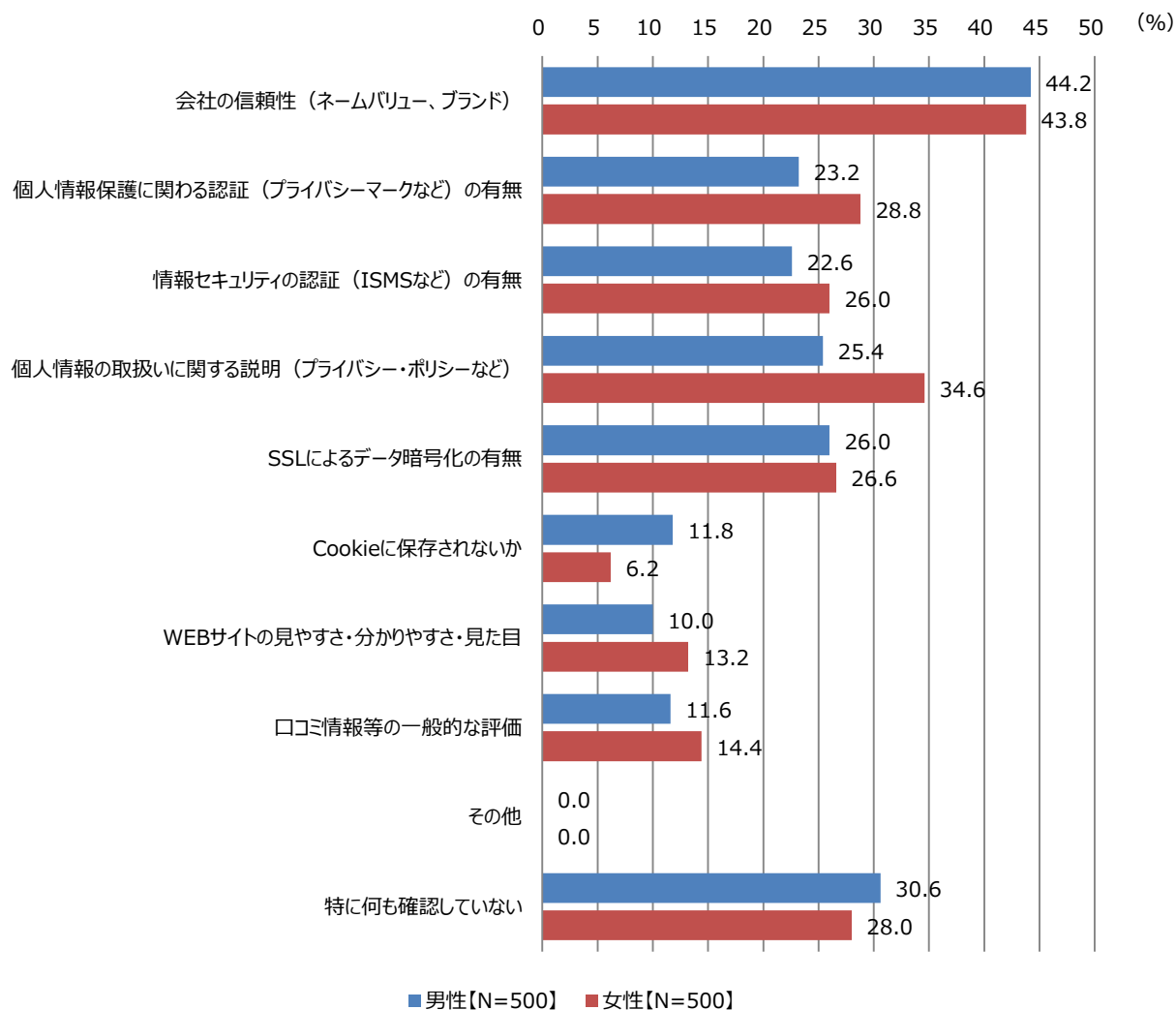
「個人情報を提供する際（ネットショッピングや申込書の記入など）に、あなたはどのようなことを確認していますか」という問いに対して最も回答が多かったのは「会社の信頼性（ネームバリュー、ブランド）」でしたが、次に多かったのは「個人情報の取扱いに関する説明（プライバシー・ポリシーなど）」でした。

Q6 個人情報を提供する際（ネットショッピングや申込書の記入など）に、  
あなたはどのようなことを確認していますか



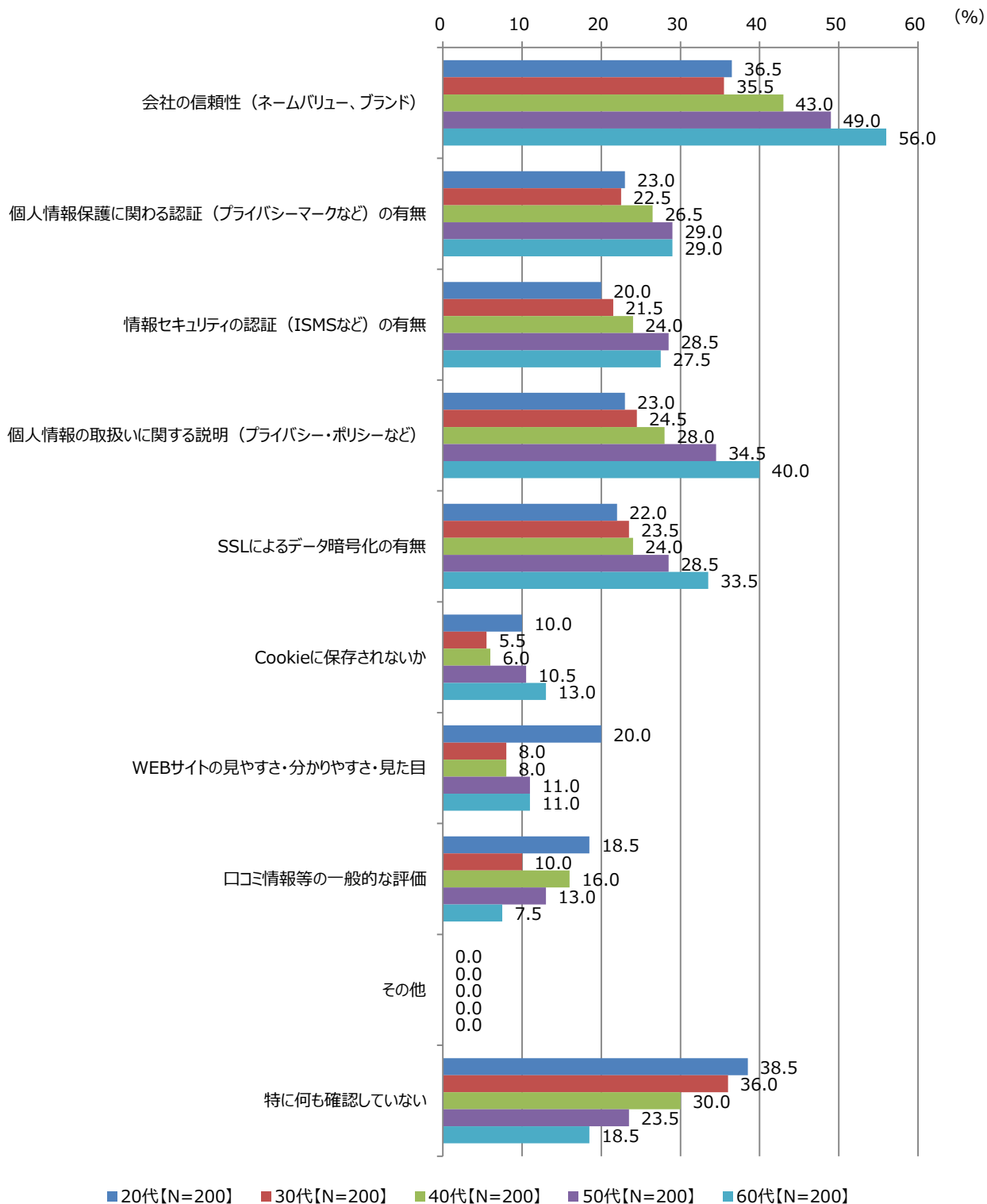
【N=1,000】

男女別に見ると、男性では「会社の信頼性（ネームバリュー、ブランド）」に次いで「SSLによるデータ暗号化の有無」という回答が多く、女性では「個人情報の取扱いに関する説明（プライバシー・ポリシーなど）」が多くなりました。





年代別に見ると、「個人情報の取扱いに関する説明（プライバシーポリシーなど）」を確認するという回答が最も多かったのは60代で4割でした。60代はSSLによるデータ暗号化の有無を確認するという割合も3人に1人となっており、そのほかの世代が3割未満であったのに比べて高くなっています。「特に何も確認していない」という回答は20代が最も高く、4割近くになっているのに対し、60代は18.5%と最も少なくなっています。



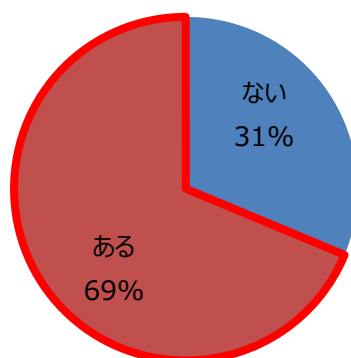
Q7 「これまでに個人情報の取扱いに関して、不安や不信に感じたことはありますか」

## 7 割の人が個人情報の取扱いに不安を感じたことがある

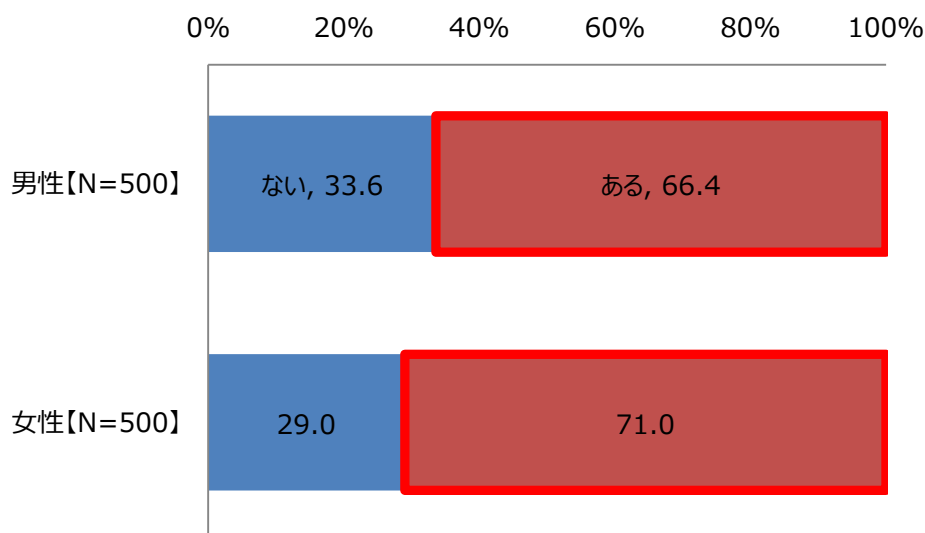
「あなたは、これまでに個人情報の取扱いに関して、不安や不信に感じたことはありますか」と尋ねたところ、7 割の人が「不安や不信に感じたことがある」と回答しています。

Q7 あなたは、これまでに個人情報の取扱いに関して、不安や不信に感じたことはありますか

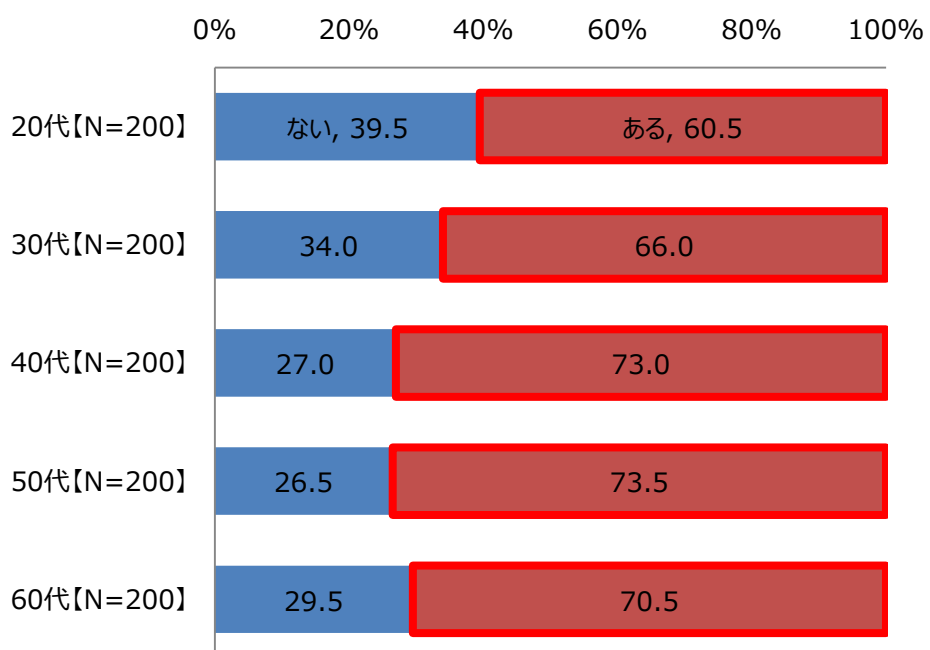
【N=1,000】



男女別に見ると、女性で不安や不信に感じたことがない人はわずか 3 割未満にとどまります。



年代別に見ると、「不安や不信に感じたことがある」という回答は 20 代、30 代では 60%台ですが、40 代以上では 7 割以上に上っています。

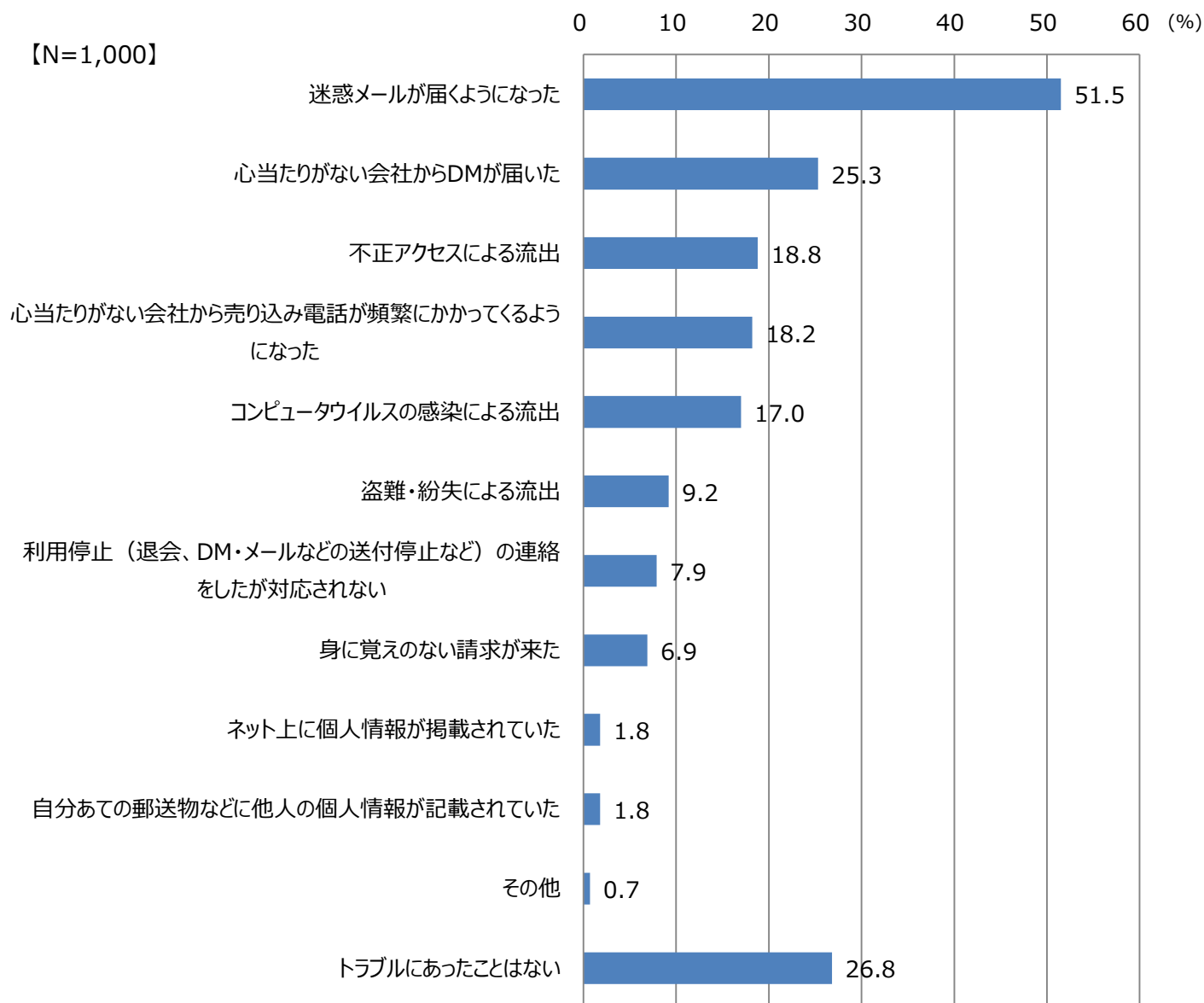


Q8 「以下のような個人情報に関連するトラブルにあったことはありますか」

## 半数以上の人が見舞われている

「あなたは、以下のような個人情報に関連するトラブルにあったことはありますか」という問いに対して過半数の人が「迷惑メールが届くようになった」と回答し、次いで「心当たりがない会社からDMが届いた」が多くなっています。

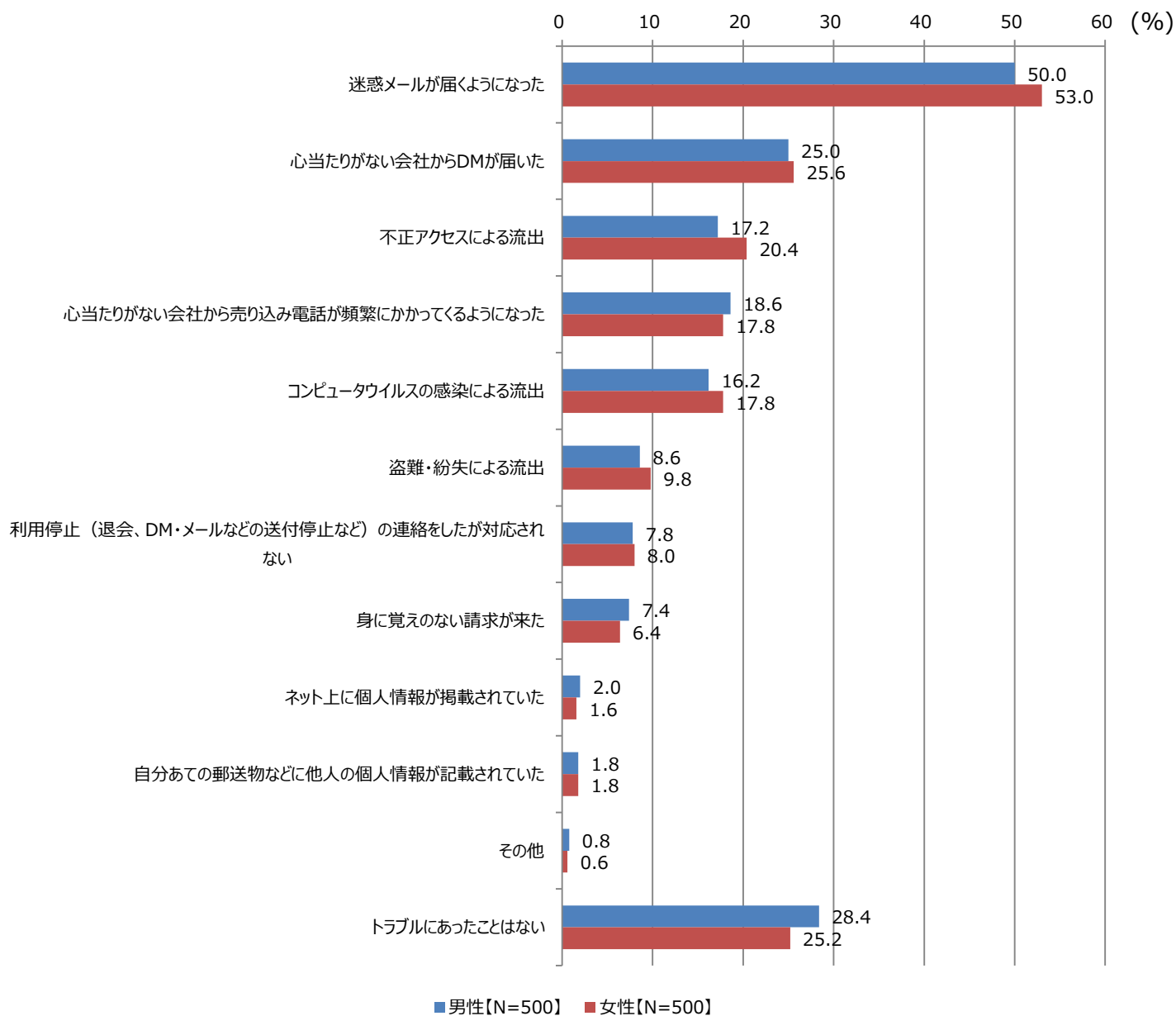
Q8 あなたは、以下のような個人情報に関連するトラブルにあったことはありますか



男女ともに最も多いトラブルは「迷惑メールが届くようになった」でした。

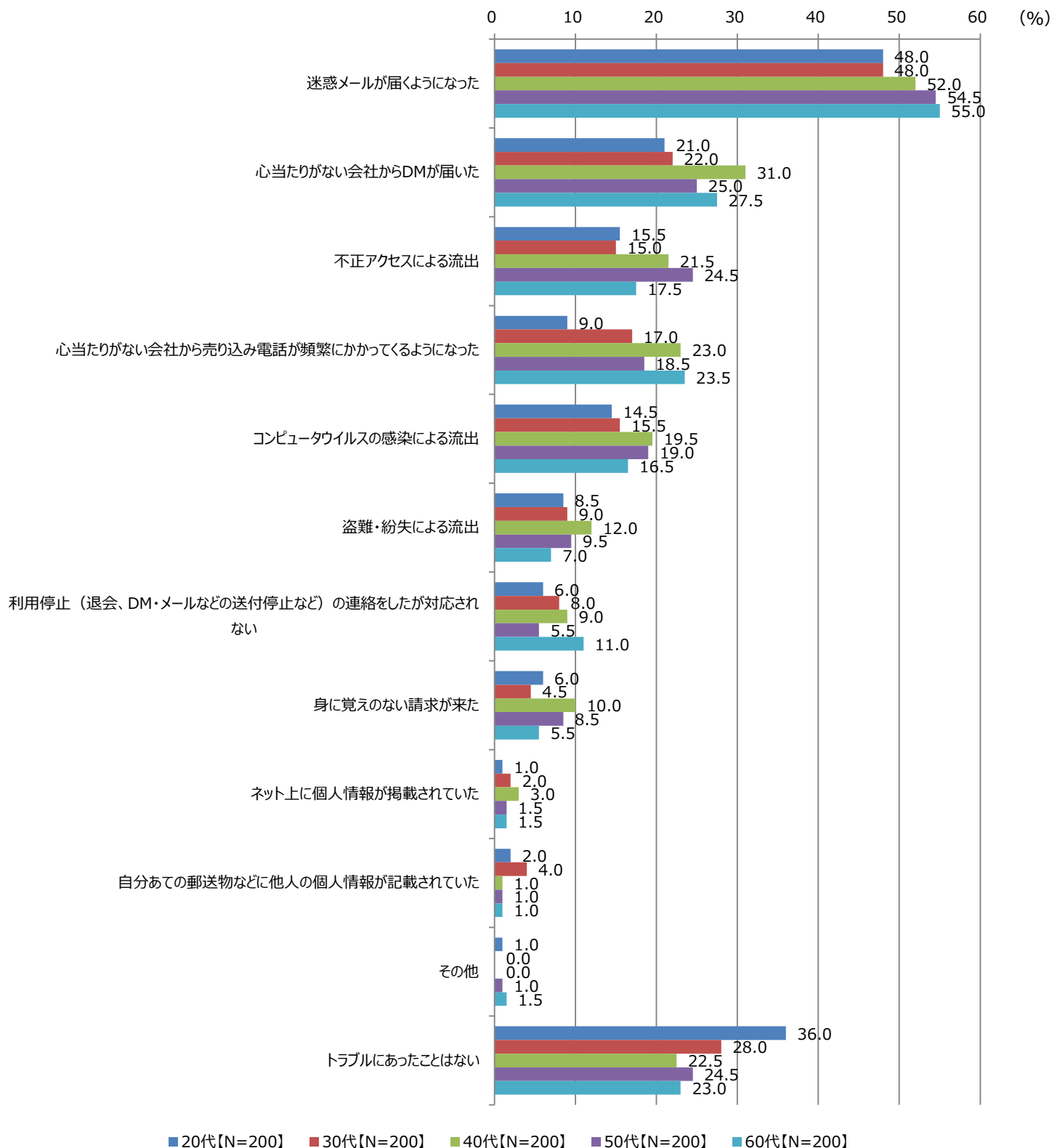
「不正アクセスによる流出」という回答が女性 20.4%と男性の 17.2%と比較して多くありました。

トラブルにあったことがない女性はわずか 4 人に 1 人でした。



年代別に見ると、「トラブルにあったことはない」という回答が最も多かったのは20代で3人に1人となっていますが、30代以上の全年代で20%代にとどまっています。

全年代で「迷惑メールが届くようになった」「心当たりがない会社からDMが届いた」が多くなっていますが、「不正アクセスによる流出」が3番目に多いのは20代と50代、それ以外の年代では「心当たりがない会社から売り込み電話が頻繁にかかってくるようになった」が3番目に多くなっています。



Q9 「その後、あなたがとった対応や対策として、あてはまるものを下記の中からお選びください」

## 約半数が何も対策を講じていない

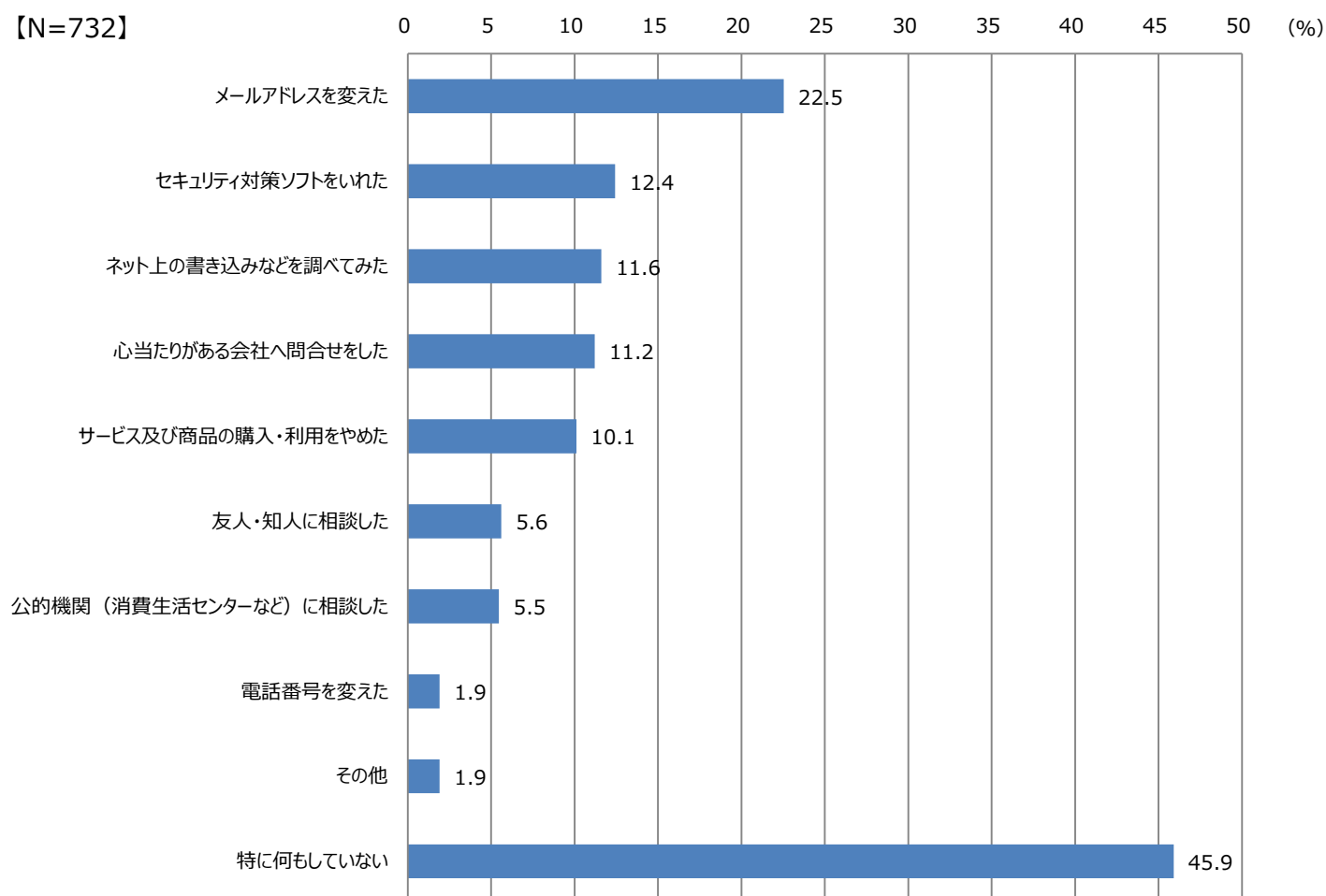
Q8 で「トラブルにあったことがある」と回答した 732 人の方に、その後にとった行動（対応や対策など）を聞いたところ、対策として最も多かったのは「特に何もしていない」でした。

全体の半数近く（45.9%）が「特に何もしていない」と回答しています。

Q9「Q8」で、トラブルがあったと回答された方へお聞きします。

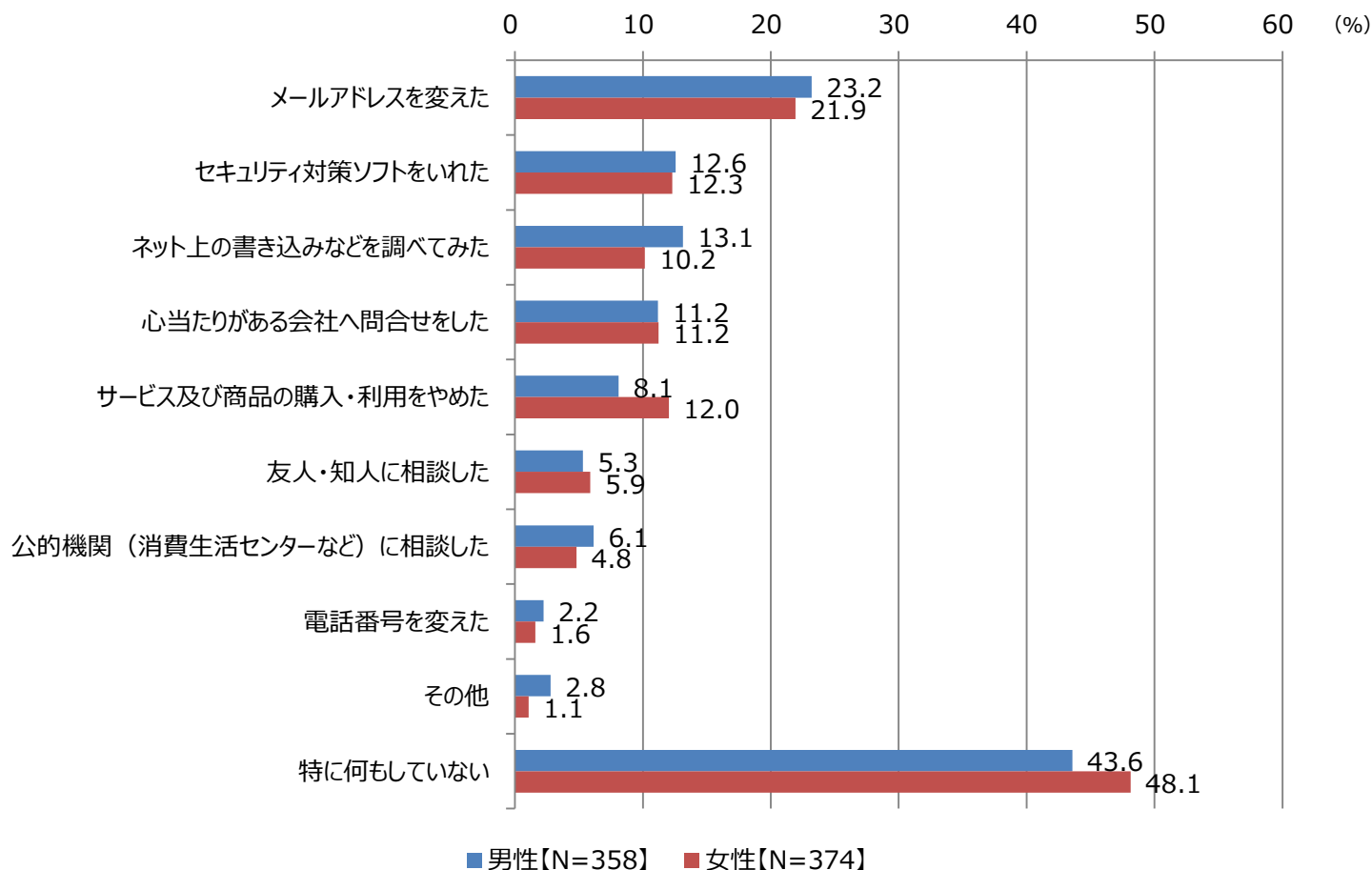
その後、あなたがとった対応や対策として、あてはまるものを下記の中からお選びください

【N=732】



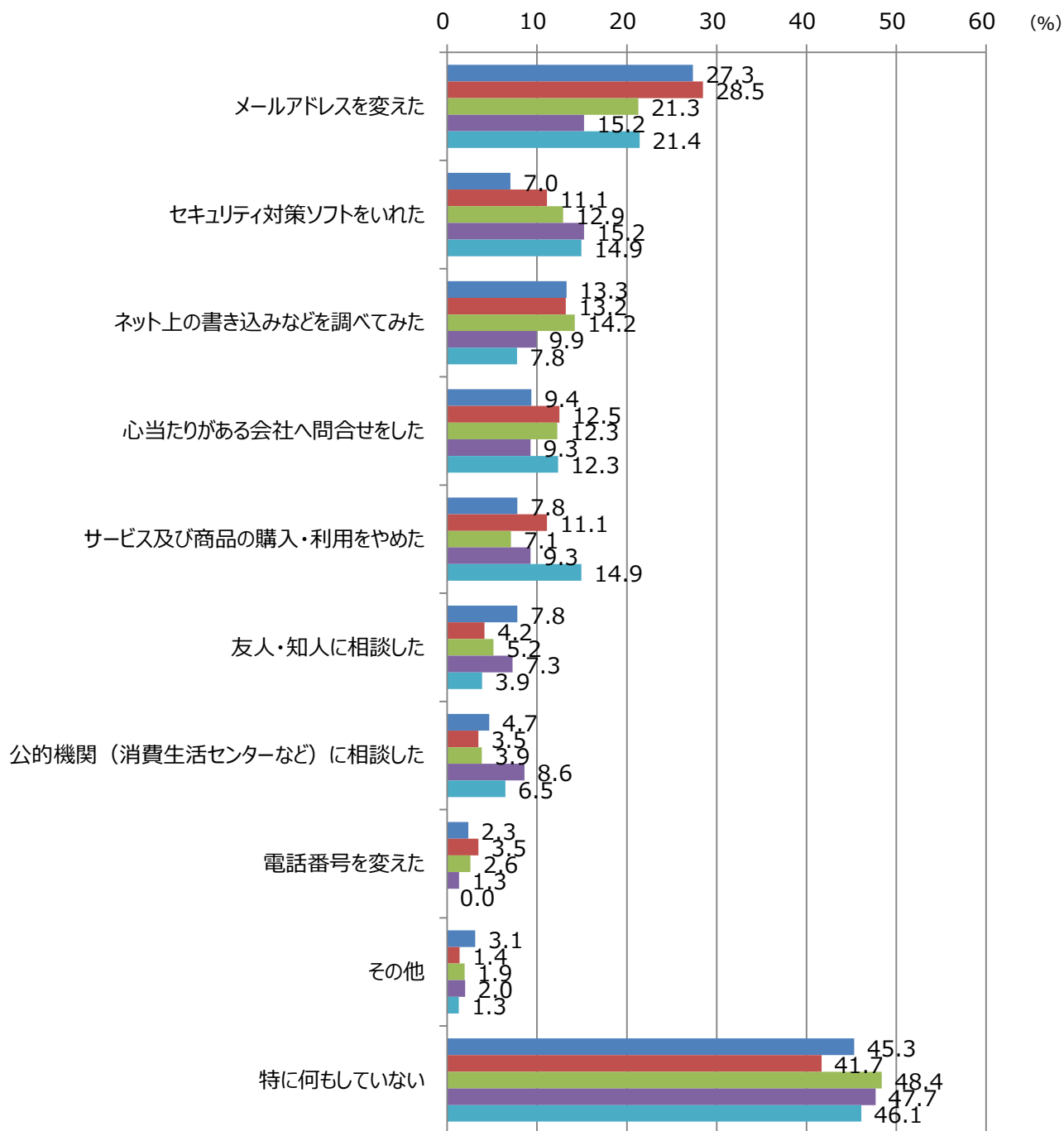
男女別に見ると「メールアドレスを変えた」に次いで高いのは男性が「ネット上の書き込みなどを調べてみた」で、女性では「セキュリティ対策ソフトを入れた」となっています。

女性では3番目に「サービス及び商品の購入・利用をやめた」が挙げられており、個人情報の取扱いがサービス利用に際して重視されていることが窺えます。





年代別に見ると「メールアドレスを変えた」に次いで高いのは20代～40代で「ネット上の書き込みなどを調べてみた」ですが、60代では「セキュリティ対策ソフトをいれた」となっています。



■ 20代【N=128】 ■ 30代【N=144】 ■ 40代【N=155】 ■ 50代【N=151】 ■ 60代【N=154】

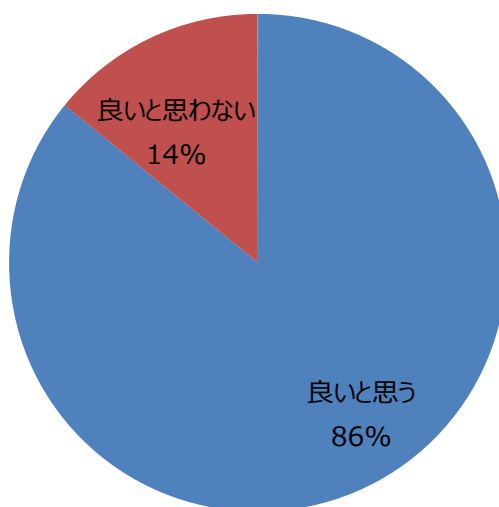
Q10 「個人情報を適切に取り扱う企業が識別できる仕組みがあると良いと思いますか」

## 8 割以上の人が識別できる仕組みがあると良いと思っている

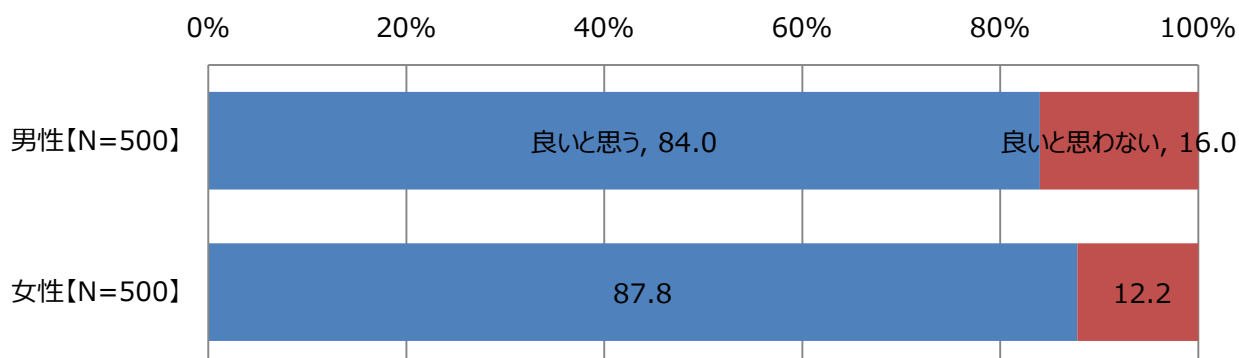
「あなたは、個人情報を適切に取り扱う企業かどうか識別できる仕組み（マークなど）があると良いと思いますか」という問いに 8 割以上が「良いと思う」と回答しています。

Q10 あなたは、個人情報を適切に取り扱う企業かどうか  
識別できる仕組み（マークなど）があると良いと思いますか

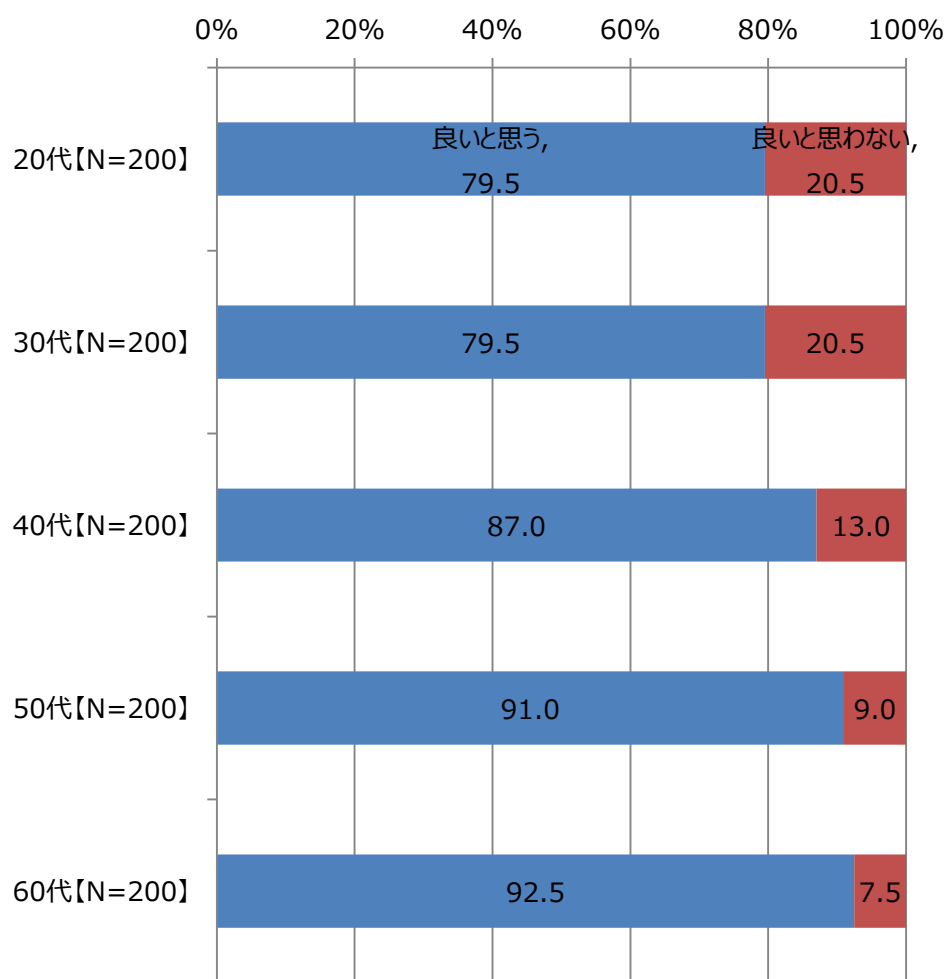
【N=1,000】



男女別に見ると女性ではほぼ 9 割の人が「良いと思う」と回答しています。



年代別に見ると、年代が上がるにつれて「良いと思う」という回答が多くなっており、50代以上では9割以上の人が「良いと思う」と回答しており、最も低い20代、30代でも約8割の人が「良いと思う」と回答しています。



Q11 「今後、サービスや商品を購入する際に、プライバシーマークの有無を確認しようと思いますか」

## 8割以上の人プライバシーマークの有無を確認すると回答

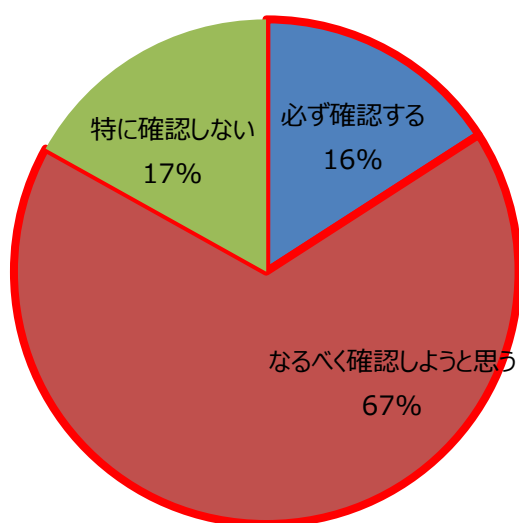
プライバシーマークの使用を認められた企業は、下記10の取り組みを行うことが義務付けられています。

1. 個人情報を取得する際には、その利用目的および第三者に提供するかどうかなどの必要な事項をはっきりとあなたに通知します。
2. 明示された内容（利用目的および第三者への提供など）について、あなたの同意がなければ個人情報は取得しません。
3. 取得したときに、あなたと交わした約束通りに個人情報を利用します。
4. 取得したときに交わした約束と異なる取り扱いをする場合は、事前に改めてあなたにはっきりと通知し、同意を取り直します。
5. あなたの求めがあれば、取得して管理している情報の開示、訂正、削除に応じます。また、利用の停止や第三者への提供の停止などに対応します。
6. 取得した個人情報を安全かつ正確に管理します。
7. 個人情報の取扱いの全部または一部を他社に委託して行う場合は、わが社と同等の個人情報保護体制ができている事業者を選びます。また、委託している間は、適正に管理と監督を行います。
8. 他社から個人情報の提供を受ける場合には、適正に取得したものであるかをあらかじめ確認します。
9. あなたからの問合せや苦情などに迅速に対応します。
10. 以上のような内容を含む『個人情報保護方針（プライバシーポリシー）』や『個人情報の取り扱いについて』などをホームページなどで公表します。

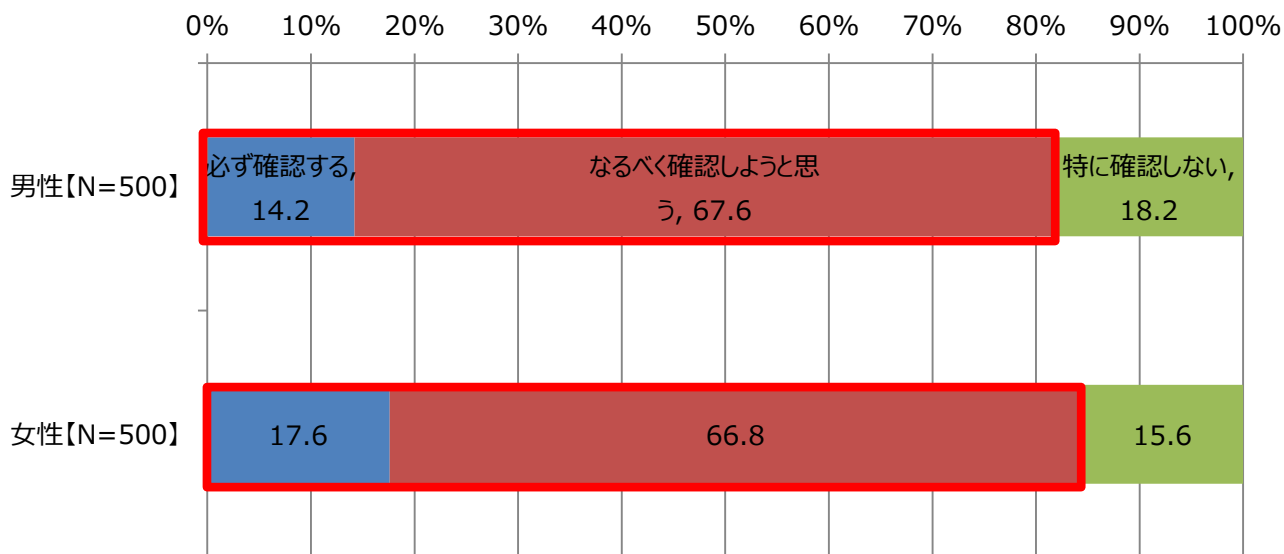
上記の文面を見ていただき、「今後、サービスや商品を購入する際に、プライバシーマークの有無を確認しようと思いますか」と尋ねたところ、「必ず確認する」と「なるべく確認しようと思う」を合わせて8割以上の人「確認する」と回答しました。

### Q11 今後、サービスや商品を購入する際に、 プライバシーマークの有無を確認しようと思いますか

【N=1,000】



男女ともに 8 割以上の方々が確認すると回答していますが、女性では 84%が確認すると回答しています。



年代別に見ると、「確認する」という回答は 50 代が最も多く、最も少ない 20 代でも 7 割以上が「確認する」と回答しています。

